

環境先進都市の構築に向けた段ボールコンポストによるまちづくり —Composto the Future (コンポストウー・ザ・フューチャー)—

Community Building through Cardboard Composting for the Development of an
Environmentally Advanced City
Composto the Future

コンポストインフルエンサー

岩間夏美, 境凌平, 田原聖太, 細谷久美子, 山根恵子, 横松妙美
指導教員 中山雅司

創価大学 法学部 法律学科 中山ゼミナール

本提案は、八王子市における段ボールコンポストを活用し、生ごみの資源化と環境教育を推進するものである。『Composto the Future』施策と『コンポストインフルエンサー』を通じ、堆肥作りや野菜栽培、マルシェの開催を行う。そして持続可能な八王子市の構築を目指す。

キーワード：段ボールコンポスト, 農業, 環境教育, CO2 削減, 持続可能な社会

1. はじめに

私たちは、日常生活の中でモノを消費し、ごみを排出している。特に、生ごみは家庭から出る燃やすごみの40%を占めると言われている(八王子市資源循環白書 2024)。生ごみを焼却する段階では、地球温暖化に影響を与えるCO₂が排出される。人々の環境に対する意識が高まりつつある中でこの問題に対して、八王子が有する強みを活用することはできないだろうか。八王子市は、都内1位の農業生産高を誇り、野菜や果物が多く生産されている(八王子市 2022)。そこで、我々は、八王子市が現在取り組んでいる「コンポスト事業」と「農業」という強みを活かし、地域が連携して持続可能なまちを構築するために、コンポストを活用した施策を提案する。コンポストとは、生ごみや有機物を微生物の働きを活用して発酵・分解させてつくる堆肥または堆肥を作る容器のことを指す。

2. 現状分析

八王子市では、生ごみの活用方法として「段ボールコンポスト」を導入しているが、普及率は約0.3%となっており(八王子市 2024)¹、あまり市民に

活用されていない。そこで私たちは、段ボールコンポストによる取り組みを通して、八王子市が持つ「ごみの排出量が少ない」という強みをさらに活かしたまちにしたいと考えた。

3. 提案

八王子市における環境教育の推進とコンポストの普及を目的とした施策として『Composto the Future』の実施、その推進主体として『コンポストインフルエンサー』を提案する。この施策は、八王子市内の小学校に通う小学生、市内農家、地域住民の連携を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献する。この施策の主体となる『コンポストインフルエンサー』は、この施策に関わる八王子市民を指す。市内の小学生、農家、地域住民はコンポストを広めていくための起点となる。また、この提案は、①段ボールコンポストによる堆肥の作成と利用、②小学生が育てた野菜を販売するマルシェ(市場)の開催を柱として展開する。

第一段階として、冬の時期に各小学校でコンポストを活用して堆肥を作成する。この際、児童の各家庭から出る生ごみを回収し、堆肥作りに活用す

¹ 市世帯数と市へのダンボールコンポスト購入補助申請数から算出

る。

第二段階では、堆肥を使って学校内の畑で夏野菜を栽培する。どの野菜を育てるかは学校に選んでもらい、農家の協力を得ながら、小学生と地域の農家が共同で栽培に取り組む。

第三段階として、秋に収穫された野菜を各小学校のグラウンドにおいて、マルシェ形式で販売する。このマルシェは年一回開催し、地域住民と学校が一体となって行うイベントとして位置付ける。また、会場内には「コンポスト体験ブース」を設け、来場者が実際にコンポストを体験できる機会を提供し、市民へのコンポストの認知向上と普及を図る。

八王子市には、施策の意義を教育委員会や教員に対して伝え、学校や保護者からの理解と協力を得られるようにご協力いただく。また、各小学校へのコンポストの支給、各教員へのコンポストの使い方のレクチャー、農家と小学校の仲介、マルシェ開催の宣伝と広報をお願いしたい。これにより、施策の円滑な運営、イベントの認知度向上、市全体の環境意識の向上を図っていきたい。

4. 提案の重要性

提案の重要性として、以下の2点が挙げられる。

① コンポストの利用・普及によるCO2削減効果

小学生がコンポストを利用することで、生ごみ削減とCO2削減ができる。また、この提案を通じてコンポストが広く普及し、市民の環境問題への意識が向上すれば、市全体としてさらなるCO2削減に貢献できる。

② 小学生への環境教育

提案を通して、小学生がコンポストを使った生ごみリサイクルを体験することで、その仕組みや農業、環境問題について学ぶことができる。

以上の2点は、八王子市が策定した「八王子市未来デザイン2040」の重要テーマや各施策に関連しており、この提案は市が目指す八王子の将来像の実現にも寄与する。

5. おわりに

コンポスト事業はCO2を削減する取り組みとして、八王子市のみならず国内外で注目されている。しかし、八王子市ではコンポスト事業を推進しているにもかかわらず、市民からの認知度が低く、生活に浸透していないのが現状である。この問題を解決するために、「コンポスト事業」「農業」「小学生」「市民」を結びつけることで、コンポストの認知度を向上させ、コンポストの普及と推進を図る。そして、八王子市全体で持続可能な地域社会の構築に取り組み、日本を牽引する環境先進都市としてのさらなる成長を目指していきたい。

【参考文献】

- ・八王子市(2022)「ダンボールコンポストの普及」
<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/gomi/001/torikumi/genryo/p002402.html> (閲覧日 2024年10月25日)
- ・八王子市(2022)「八王子市の農林業と農業委員会の概要」
https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/sangyo/004/001/001/p006545_d/fil/4overview.pdf (閲覧日 2024年10月25日)
- ・八王子市(2023)「八王子市未来デザイン2040」
https://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisei/001/001/005/001/p031827_d/fil/2040honsatu.pdf (閲覧日 2024年10月25日)
- ・八王子市(2024)「生ごみ処理機器等(電気式処理機を除く)の購入費補助について」
<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/gomi/hojo/p002559.html> (閲覧日 2024年10月25日)
- ・八王子市(2024)「資源循環白書」
https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kurashi/gomi/keikakudata/data/p002562_d/fil/R6_R5data_jyunkanhakusyo.pdf (閲覧日 2024年10月25日)